

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報
 1-1. 申請団体

団体名	飯南町	代表者名	町長 塚原隆昭
担当者部署	まちづくり推進課	連絡先電話番号	0854-76-2864
担当者役職	主幹	担当者氏名	安部亜裕子
住所	690-3513 島根県飯南町下赤名880		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望
 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	ブランドメッセージ作成の意義、そのことによる住民参画のプロセスをわかりやすく講義いただいた。住民参加者とのワークショップでは住民の考え方に寄り添い、丁寧に指導されていた。ブランドメッセージの選定プロセス、広報におけるICT活用についても、他自治体の事例紹介にとどまらず本町ではどんな展開ができるのかを具体的に指導いただき、今後のプロジェクト展開にも大変参考となった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	期日・支援内容の変更あり		
対応日・時間	令和4年5月14日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
			13時30分	16時00分	
			活動時間(分)	150	
3-2.	会場名	飯南町役場	最寄駅	松江駅	
派遣場所	所在地	島根県飯石郡飯南町下赤名880	最寄駅からの交通手段	公用車での送迎	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可
https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	住民参加者、役場職員、町議会議員	25人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	若い世代の地域参画が少ない。その一因として、若い世代に情報が届いていないという問題が挙げられる。ICTを活用しながら若者に情報を伝え、主体的に地域づくりに参画してもらえる仕組みづくりが必要。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	住民主体で作成中のブランドメッセージの作成過程、選定過程等においてICTを活用し、多様な年代に情報を伝え、プロジェクトに参画してもらう。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の願いや決意を込めながらブランドメッセージを作成する手順、過程について指導(ワークショップ講師) ・町全体の機運を高めるためのICT活用方法、ICTを活用した企画案のアイデア出し ・ブランドメッセージの選定過程、完成後のプロモーションにおけるICT活用を一緒に考案 ・自治体におけるICT情報発信ツールの活用方法、他自治体事例等 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップによりブランドメッセージの土台となるメインメッセージ・ボディコピーが完成 ・PR動画の作成とICT情報発信ツールによる拡散など、今後のプロモーション企画が定まった ・ICTを活用する際の注意点、若者のICTツールの活用傾向などを具体的に指導いただき、本プロジェクトはもとより、自治体としての情報発信力を高める工夫ができた。 	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・ICTの活用方法について指導、助言いただいたので、それを今後実践していく。その結果若者の参画の増加、地域住民の主体的な地域活動につながったかなど、今後効果を測定していきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは実施していないが、効果測定としてプロジェクト開始時と終了時に参加者による「まちの推奨度(まちを他人にどれくらい強くオススメしたいか)」を測定。その結果当初平均6.9だった推奨度が平均8.5と向上した。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	・ブランドメッセージをもとにしたシティプロモーション事業におけるICT活用とそれによる住民参画の増加。・ICTを活用して住民自身がまちの魅力を発信するしくみづくり。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

